

喜界町

図書館だより

7月号



【 通算 第277号 】

2019（令和元）年7月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL：0997-65-0962

FAX：0997-65-2523

e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート

図書館からのプレゼント！
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

特集を組んで図書を紹介しています！

梅雨明けとともに猛暑の到来を感じさせる候となりました。喜界町図書館では、町民の皆様いろいろな本に興味を持っていただけるよう、年間を通してテーマやその時期に合わせた特集を組んで図書の展示・紹介を行っています。展示コーナーは、図書館の入口や中央部などに設置され、テーマ別、行事毎、著者別等の展示を随時行っています。ちなみに本年度はこれまで、「ようこそ喜界島へ！」「決定！本屋大賞」「ゴールデンウィークは図書館へ！」「（新元号に合わせて）古典に触れてみませんか？」「あめ あめ あめ」「梅雨の時期こそ大掃除に最適！」「（訃報）吉沢久子氏」「（訃報）田辺聖子氏」「観光情報誌」「子どもの日」「母の日」「父の日」「歯の衛生週間」等のコーナーを設置してきました。展示された本は借りることもできますので、来館された際はぜひ手にとってご覧ください。



『七夕（たなばた）』 ～七夕の あはぬころや 雨中天～ 松尾芭蕉

「7月7日の夜、天の川にかかるかささぎの橋を渡って、織姫、彦星のふたつの星が出会う」という中国から伝わった伝説と、「水辺につくった棚の上で、衣を織りながら神さまをむかえる」という日本の「棚機（たなばた）つ女（め）」の伝説が合わさり、さらにお盆の行事などが重なって「七夕」が生まれました。もともとは、けがれをはらうための「きよめの行事」だったそうです。

また、喜界町誌によると七夕の昔の様子として、「七夕飾りを作って前庭に掲げる。七夕飾りには短冊もつるす。短冊には『七夕様』『天の川』『銀河』『星祭り』『彦星』『織姫星』などと書いた。そのため一ヶ月も前から字の練習をするものであった。朝早く田芋の葉の露を集めて来て墨をすった。そして、7月13日には、七夕飾りを下ろして、竹と一緒に海に流した。」と記されています。



おしらせ

本は期間内に返却しましょう！

募集中！

読み聞かせボランティアを募集しています。
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

夏休みは、図書館へ行こう！

ながーい夏休みがやってきます。

海に行ったり家族旅行に出かけたりと楽しい計画をいっぱい立てていることと思います。

そうした中、時には静かで涼しい図書館にも出かけてみませんか。図書館では、いろいろな企画やコーナーを準備して皆様のご来館をお待ちしています。

また、帰省や仕事で一時的に滞在中の方にも図書館資料を貸し出すサービスを行っています。その際は、運転免許証や保険証等身分を証明できるものをご持参ください。

お疲れ様！職場体験学習

喜界中学校3年の岩井桃花さんと織田生羽さんが、5月22日から5月24日まで喜界町図書館で職場体験学習を行いました。期間中、本の配架やカウンター業務をはじめ新刊のブックコーティング、中学生おすすめの本の展示コーナーの作成などを一生懸命頑張っていました。二人ともお疲れ様でした。下はカウンター業務と新刊の受入装備の様子です。

小・中学生の皆さん！一日図書館長をしてみませんか？

夏休み期間中（7月21日～8月31日）に「一日図書館長」の体験をしてみませんか。活動としては、本の配架やカウンターでの貸し出し・返却作業などを行います。

詳しいことは、夏休みに入る前に各学校へ文書でお知らせします。

